

ひとはく20年のお宝

1992年10月の開館から20年で集まった資料(標本、レプリカなど)が、2012年10月にOPENの2階「ひとはく多様性フロア」で見られます。ここではおもな展示資料を紹介します。



アライグマ・ヌートリア(剥製)

ともに外来の哺乳類です。兵庫県には定着し、自然環境に影響がでています。



水辺の鳥たち(剥製)

コウノトリがいる水辺には、チュウサギ、アオサギ、カワウなども暮らしています。



円山川周辺の魚(液浸標本)

コウノトリは円山川周辺の多種多様な魚などを食べて暮らしています。



インド産ルビー原石(実物)

インド産で、片麻岩の中にたくさんのルビーが含まれています。



丹波の恐竜化石(レプリカ)

肋骨・尾椎・血道弓の3点について、新規の大型レプリカを公開します。



神戸層群植物化石(実物)

神戸市西区などに分布する神戸層群からはさまざまな植物化石が多産します。



オグラコウホネ(レプリカ)

京都府南部のおぐらいけの巨椋池で初めて見つけた水生植物です。三田市内には20以上のため池で見られます。



世界のチョウ(標本)

27万点の江田コレクションから、美しいチョウを貸出できるセットに揃えました。



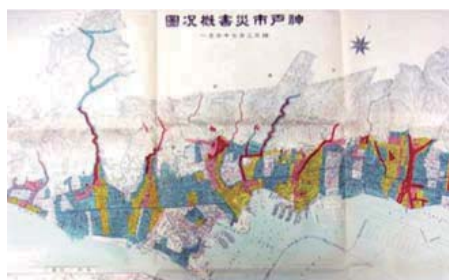
シロシャクジョウ(封入標本)

兵庫県では2010年に丹波市で70年ぶりに見つかった植物です。光合成をせず、白色です。



オオヒョウタンゴミムシ(模型)

大顎が発達してクワガタムシのようですが、5cmほどのゴミムシの仲間です。海岸の砂地に暮らします。



神戸市災害概況図(実物)

昭和13年の阪神大水害での神戸市内の被害状況を示しています。



マヤラン(レプリカ)

1876年に神戸市摩耶山で採集された標本に基づいて牧野富太郎が名付けました。